

学習指導略案

形態・教科	作業学習	日時	令和7年3月19日（水）5校時		
題材名	学校説明会事後学習	場所	体育館（並び順は別紙参照）		
授業者	MT Co 畠山, ST 1,2学年教職員	学習集団	全学科1、2年生		
目標	【知】 学校説明会でどんなことを担当したかを理解する。 【思】 自分が取り組んだことや頑張ったことを思い出す。 【学】 学校説明会を振り返る中で次年度の作業学習の目標だてにつなげる。				
時間	学習活動・展開	備考	観点		
			知	思	学
3/19水 導入 13:30	事後学習 ＊身だしなみを整えて、体育館の指定の席(パイプ椅子)に着く。 （全員：事後学習後の合同作業に必要な服装） ○始まりの挨拶(2年環境 日直) ○本時の学習内容 ・内容：振り返り 【主】見通しをもつ 興味・関心 ・目標：自分の仕事を思い返しながら、振り返りを行う	<持参するもの> バインダー 配布プリント 筆記用具 教室の椅子不要 生徒：PPにそって説明を聞く			○
13:35	展開 14:00 ころ	PP内容 1, 1日目(3/18)の振り返り 2, 「ようこそ後輩プロジェクト」のまとめ 【深】知識の関連づけ ○終わりの挨拶（2年家庭 日直）	生徒：椅子をもって各学科に移動		○
振り返り 14:20	○この後各学科に戻る(～6校時 学科合同作業) ○ワークシートの反省の部分を記入 ○ワークシートの発表、学校説明会の反省、新入生歓迎会の準備など、学科で必要なことを行ってください。 【対】考えを比べる ※ワークシートは学科で全員分をまとめ、畠山まで提出願います				○
評価	<生徒の評価>				
	<指導者の評価>				

- 【知】** 知識・技能 **【思】** 思考力・判断力・表現力 **【学】** 学びに向かう力、人間性
- 【主】** 主体的な学び—興味・関心、見通しをもつ、自分と結びつけ、粘り強く取り組む
 振り返りつなぐ
- 【対】** 対話的な学び—生徒の共働、先哲の考えを手がかり、地域との対話、考えを比べる、情報の収集、思考を表現、協働して解決、協同して解決、共に考え創る
- 【深】** 深い学び — 知識の関連づけ、情報の精査、解決策を考える、考えを基に想像
 知識・技能を取得、知識・技術を活用、考えを結びつけ
 知識・技能の概念化、考えの形成、新たに創る

※体育館での配置図は、3月11日（火）の学習指導略案の通り。